

町政を問う

■質問事項一覧 >>>

◆佐藤 博 議員 60 分・・・6 ページ

危機管理体制について

- ①防災速報、気象警報等、各種情報を受けての対応はどのようにされているのか？
- ②地震対策はどのように考えておるのか？
- ③6月15日の早朝メールの対応について
- ④町営住宅の鍵の管理について

スマホ全戸配布計画について

- ①実証事業が終了、得られたことは何か？
- ②スマホの配布については、全て終了ですね？

公約について

- ①副町長の選任について
- ②下仁田小学校へのアクセス道路整備について
- ③下仁田高校への特殊専門学科の導入は？
- ④学校跡地の活用、地域振興の推進は？
- ⑤下仁田消防署、西牧分遣所の存続は？
- ⑥下仁田厚生病院の現状について
- ⑦産廃問題、特命機構（財産取得調査委員会）の報告について

※次ページからの各議員の質問と答弁は、紙面の都合上、内容を要約して掲載しています。会議録の詳細は、下仁田町議会のホームページでご覧になれます。

一般質問とは

一般質問とは、議員が町の行財政全般（公共事務、団体委任事務、行政事務の一切を含む）にわたって、事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を執行者に求め、町が町民のための適切な町政運営を進めているかチェックするものです。

第3回

定例会の概要

▼開会日・一般質問 (9月6日)

会期を16日までとする決定を行い、佐藤博議員が、町の対応や考えを問いました。

▼予算決算特別委員会 (12月13日)

付託された案件の審査を行った。

▼議案の上程(9日)

報告4件、公平委員会委員・教育委員会委員の人事案件、条例の改正・廃止など議案5件を上程し原案通り同意・可決した。

また、平成28年度6会計補正予算と平成27年度決算認定等7件を予算決算特別委員会に付託した。

▼閉会日・採決(16日)

予算決算特別委員長が付託された議案の審査結果報告を行い、採決の結果、委員長報告の通り議案は可決された。

また、議員提案で「下仁田町議会の議員の諸給与の特例に関する条例の一部を改正する条例」を可決し閉会した。

▼政務活動費について

下仁田町の政務活動費の額は、「下仁田町議会政務活動費の交付に関する条例」で議員一人当たり年額2万4000円となっています。

過去には平成16年に産廃問題研究のためと、平成24年にジオパーク視察研修の2度使われました。それ以外の年度は予算化されていません。